

宮城大学事業構想学部デザイン情報学科 2年後期 選択
旧カリキュラムの「ファシリティマネジメントII」の読み替え科目

担当教官：

本江正茂 Masashige MOTOE

東北大学助教授，博士（環境学）

980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-06

東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻 都市・建築デザイン学講座

<http://www.motoelab.com/>

masashige.motoe@gmail.com

授業概要：

インタラクティブデザインとは、相手の関心を呼び覚まし体験をうながすための「やりとり」をデザインすることである。これは単に情報テクノロジー的な問題にとどまらず、どんなメディア、どんなシステムにおいても共通の、ずっと昔からある問題なのである。たとえば、気持ちのよい電話の対応のしかたなどもインタラクティブデザインの問題にほかならない。この授業では、ヒューマンセンタードesignの知見にもとづいて、様々な応用事例を通じて、すぐれた体験をもたらす人間中心のインタラクティブデザインの基礎知識と視点について学ぶ。

授業計画：

2006年10月3日（火）	講義：これがインタラクティブだ
2006年10月10日（火）	インタビューの技術(1)演者，評者，観者
2006年10月17日（火）	インタビューの技術(2)贈与と誤解
2006年10月24日（火）	会議の技法(1)ブレインストーミング，会議の観察
2006年10月31日（火）	会議の技法(2)分析のフレームワーク，会議の観察
2006年11月7日（火）	休講
2006年11月14日（火）	講義：インタラクティブとインタフェース
2006年11月21日（火）	休講
2006年11月28日（火）	休講
2006年12月5日（火）	休講
2006年12月12日（火）	休講
2006年12月19日（火）	ミニワークショップ
2007年1月16日（火）	ミニワークショップ
2007年1月23日（火）	講義：人間-環境系のデザイン。関係性のデザイン。
2007年1月30日（火）	予備日

評価方法：期末のレポートを評価の主材料とし、授業へのコミットメントの状況を加味する。

教科書：とくに指定しない。

参考書：

阿部仁史，小野田泰明，本江正茂，堀口徹『プロジェクト・ブック』彰国社，2005

鈴木明『インタラクティブデザインノート』神戸芸術工科大学大学院，2003

Apple Computer Japan, Human Interface Guidelines: The Apple Desktop Interface, 1989

次回「インタビュー」の準備：「お気に入りの何か」を持ってくること。